

豊明市文化財保護委員会会議録

日 時：平成25年12月6日（金）午後2時00分～4時30分

場 所：豊明市役所本庁舎 本館3階 会議室2

出席者：浅井委員、成田委員、三浦委員、相場委員、村野委員、佐野委員、近藤委員

事務局：市野教育長、樋口生涯学習課長、平下課長補佐、岸田専門員、酒井社会教育指導員

傍聴人：なし

1 委員長あいさつ

2 協議事項

(1) 有形文化財（建造物）指定の基準づくりについて

以前の文化財保護委員会において、市指定の基準を作成するという方向性を確認したが、市独自の基準作成には専門的知識が要求されることが判明した。そこで、現在有形文化財として候補にあがっている3件については、国の登録を目指すこととする。

まず、文化財保護委員が3件の現場を確認するため、事務局において所有者との調整を行う。なお、可能であれば県の専門職員にも立ち会ってもらおう。

その後、県職員の見解を参考に以降のスケジュールを決定する。（県職員に登録までの事務フローや事務量、費用等を確認しておくべき。）

事務局スタッフの役割を明確にすることが望ましい。

(2) 史跡内における拓本許可の可否について

原則、学術的な場合には可とする。そのための基準を作成し、文書にて申請・許可することとする。

3 その他

(1) 報告事項

- ・ 文化財講座報告
- ・ ナガバノイシモチソウ・大狭間湿地一般公開報告
- ・ 歴史民俗資料室企画展開催報告
- ・ 文化財保護委員研修報告
- ・ 寄蔵報告
- ・ ナガバノイシモチソウ、大狭間湿地作品展報告
※投稿作品はチラシ、パンフレット等で紹介、活用する。
- ・ 古戦場焼きについて報告
- ・ 勅使会館周辺の植物調査報告
- ・ 市史編さん室事業報告（鎌倉街道の境川渡河点、境川の小判、松井石根大将の墓参り）
- ・ 名鉄中京競馬場前駅の桶狭間古戦場看板の設置状況（2箇所）報告
- ・ 平成26年度 修繕予定報告
- ・ 平成26年度 歴史民俗資料室企画展の計画

(2) 具申事項

- ・ 区などが所有する貴重な文書を市が耐火書庫などで積極的に守っていくべきである。
- ・ 文化財保護委員会研修の門戸を広げるべきである。(歴民ボランティアなど)
- ・ 二村山の彰功碑に案内板設置、桶狭間古戦場(おぼけ地蔵の横)の案内板修理、大蔵池古窯の案内板修理
- ・ 文化財に関する長期的計画を作成するべきである。(第5次総合計画、生涯学習計画など)

■ 次回文化財保護委員会 平成26年2月7日(金) 9時30分から